

第3次牧之原市総合計画基本構想（案）・前期基本計画（案）についての御意見、御質問への回答

パブリックコメントへの回答（基本構想、基本計画の政策、施策順に意見を掲載）

番号	政策	施策	戦略	意見・質問	回答（市の考え方）
1	総論	—	—	この計画は、痛みを伴う改革であるため、その覚悟で進めてほしい。 全国の自治体が当面している課題でも、創意工夫で光る実績を上げる自治体があるため、先進事例をヒントに学び、ベンチマークして欲しい。	従来の考え方や手法だけでは、この計画の目指す未来を実現できないため、既存の制度や仕組みの見直しなどを含め、実現に向けてしっかり取り組んでいきます。 他市の先進事例から学び、創意工夫によって、本市の状況にあった取組を進めていきます。
2	同上	—	—	実施計画の段階では、5W2Hに基づいた数値目標を入れて欲しい。	基本計画の施策単位で数値目標を入れます。
3	同上	—	—	牧之原市の事をみんなで考え対話出来るような町にして行けたら良いと思う。 対話の町牧之原市は一部の人のものだけになっていると思う。市民が対話の町を実感していない所に問題があると思う。	牧之原市自治基本条例、牧之原市政への市民参加に関する条例に基づき、各施策においても対話と協働のまちづくりを進めていきます。
4	同上	—	—	まず初めに、これからの行政の動きを決める大切な総合計画なので、登録数が多い公式ラインを使い、パブコメ募集を広く求めたほうがいいです。	市ホームページでパブリックコメントの募集を始めた際に公式LINEでも周知しています。
5	構想	—	—	自治基本条例の記載が「条例第15条の規定に基づき」しかないのはどうしてか 総合計画には、もっと自治基本条例を活かして構想すべきと思う。 条例の全文にある「市民、議会、行政が一体となってこのまちを築いていくため」のとおり、市民を大切にしない計画は響かない。（例えば学校再編 ※No8の質問に関連）	この計画は、自治基本条例に基づいて策定するものであるため、計画の序論に自治基本条例の条文を掲載することを予定しています。 基本構想の「まちづくりの基本的な考え方」に公民連携・市民協働を位置付け、市民や民間との連携・協働によって各施策を推進します。

6	1 防災	1 危機管理機能の充実	1	<p>海岸防潮堤の整備と他の施策との両立について、小中高校でのマリンスポーツ体験、海の良さを伝えること、水産業などの生態系への影響、観光プロモーションやマリンスポーツの利用、都市の景観形成、移住定住に繋がる自然環境や温暖な気候、ライフスタイルなどの創出、シティプロモーションなどとの両立を図るイメージが湧かず、心配</p> <p>市民の命と財産を考えることはありがたいことが、砂浜がなくなり、観光資源がなくなり、移住者もいなくなり、次世代も町から出ていってしまう景色だけが頭をよぎる。</p> <p>何か他の形にできないのか？もっとたくさんの市民と意見を出し合って決められたら理想的と思う。(関連6件を一括)</p>	<p>当市では、令和元年度に各地区との意見交換を通じて、レベル2津波に対応した施設の基本計画である牧之原減災計画を策定しました。</p> <p>第3次総合計画 前期基本計画 重点戦略プロジェクト1の富士山型ネットワークの充実では、沿岸、高台それぞれの立地環境や地域資源の利点を活かしたまちづくりを進めるとしております。</p> <p>防潮堤の整備については、御意見にある様々な取組との両立や地域によって異なる状況などを踏まえたうえで、各地域と意見交換をしながら、実施方法等を含めて合意形成をしていきます。</p>
7	同上	同上	同上	<p>堤防作り反対です。意味がわかりません</p> <p>これから堤防を作りどのようにして行くのかしっかりと説明して下さい。</p>	<p>地域ごとにどのように整備するのかについては、今後地域の皆さんと意見交換をして検討します。</p>
8	同上	同上	同上	<p>相良に防波堤を作るといのが何故、防波堤を作るのか？</p> <p>岩手県宮古市田老地区の全国最大規模の津波防波堤は、住民の安心のよりどころだったが、東日本大震災の時、防波堤があるからと逃げ遅れた人も多くいたと思います。</p> <p>想像を遥かに超えるサイズで、被災者は納得いくか。自然が相手に予測しようがないのなら防波堤ではなく、避難タワーの増設や山の方への住宅街作成など、他の方法があるのでは</p> <p>「SDGsの目標:14 海の豊かさを守ろう」とあり、海に、ビーチにコンクリートを建てるのは、海の豊かさを守ろうとしているのか。相良のビーチに産卵するウミガメはどうするのか。年々ビーチが狭くなっており、それを助長させていいか。</p> <p>別の方法があるのではないか。ご検討お願いします。</p>	<p>防潮堤整備の考え方は6、7番の質問と同様です。</p> <p>安心安全なまちづくりの方法の一つとして、防潮堤整備を検討するとともに、防災意識の向上などのソフト事業についても進めていきます。</p>

9	同上	同上	同上	<p>防潮堤も森の防潮堤にして、津波後の再生やリゾートビーチ活用出来るように今から仕組むべきです。森は直には出来ませんが年輪となり、次世代へ価値となり受け継ぐことができます。松枯れなども土中環境悪化が原因のことは多いです。こちらが概念です。https://youtu.be/i541AWtmRiM</p>	<p>防潮堤の整備方法などを検討する際に参考とします。</p>
10	2 健康福祉	2 子育て支援の充実	3	<p>「みんなの実家」として、保育園で子どもが熱を出した時の迎え、24時間子どもの世話をしている中で、誰でもいいから旦那と子ども以外の人と話したいときなどに、頼りになる実家が全員にあるわけではない。</p> <p>元気な高齢者と子育て中の方が協力し、お迎えやちょっとしたサポートができる体制（場所）があれば嬉しい。仕事復帰前のお母さんや元気な高齢者で運営し、子育て用品リユースショップ等を併設すれば、粗大ごみも減り SDGs の取り組みにもなるのでは</p>	<p>本市では、子どもを預けたい人と、預かりたい人が会員登録し、一時的な預かりのマッチングを行うファミリーサポートセンターを設置しており、保育園、幼稚園の送迎や一時預かりなどで市民に利用いただいています。</p> <p>また、子育て支援センターなどの施設によって、子育て中の親子が交流できる場所を確保しています。</p> <p>子育て用品のリユースショップについては、民間主体の事業として、これらの取組や子育て世代が活用する拠点と連携していきたいと考えています。</p>
11	同上	同上	同上	<p>製造業が集積している利点を生かし、働きながら子どもを預けやすい保育環境の確保を考えてはどうか</p> <p>結婚、出産、育児保育、学業の連綿性のある生き方、環境が人口減少の食い止めに有効な手段と考える。</p>	<p>本市では、各地区に保育園、幼稚園を設置し、家や企業の近くに、子どもを預ける環境を確保しています。</p> <p>市外在住者の利用促進については、市内に待機児童が出ないことを前提としたうえで、施設の空状況や保育士の確保を考慮して進めていきたいと考えています。</p>
12	同上	同上	同上	<p>幼児教育に投資することが人材育成には大切ですしコスパもいいです。使って無い公園や山林を森のようちえんにして、行くことが自然に感受性豊かなアーティストたちを量産できます。多様性が育ち現状打開アイデアが 15 年後には生まれるはずです。</p> <p>https://youtu.be/o_ieP101NME https://youtu.be/6PoWU2_blsU</p>	<p>現状で公設幼稚園の新設は考えていませんが、他市では、民間主導の事業として実施されている例もありますので、民間事業としての提案があれば市としても支援していきたいと思います。</p>

13	3 教育文化	1 次代を切り拓く力の育成	5	<p>起郷家教育について、若者が大学進学で市外流出が進むことを危惧されているが、他の場所での経験、人との出会いは宝になる。</p> <p>他の場所で過ごしても「戻ってきたい」と思えるような町を創ることが重要なのではないか。</p> <p>帰ってきたらこの町に恩返し！という教育方針は賛成</p>	<p>御意見のとおり大学進学などで市外に出た若者が帰ってきたいと思える教育環境やまちづくりを進めていきます。</p>
14	同上	同上	同上	<p>保護者視点では、基礎的な学力を身に付けさせたいことも本音と思う。大規模校で切磋琢磨する環境は大切で、小中一貫校の次のステップとなる高校との連携も必要になる。</p> <p>起郷家教育によって地元の特性を学びつつ、より一層の基礎学力を高めることも、教育環境の充実に抑えておくことが必要。</p> <p>現状より入試偏差値を高め、市外に流出している中学生の流れを止めるだけの教育内容とレベルであって欲しい。</p>	<p>基本計画 政策3 教育文化 施策1 次代を切り拓く力の育成 (1) 起郷家教育(キャリア教育)を軸とした小中一貫教育の推進に<u>下線部分を追加</u>します。</p> <p>・<u>子ども達の学力向上や次代を切り拓く力の育成のため、各中学校区の研究成果や教科カリキュラムを活用し、小中一貫教育の推進と小中学校間の相互理解を進めます。</u></p>
15	同上	同上	同上	<p>協働のまちづくりと言いながら、学校再編ありきで進めている。不安を抱えている市民との対話をもっと丁寧にやっていくべきである。</p> <p>市民の声、小さな声、弱い声を聞かないで進める計画では、市の未来は期待できない。</p>	<p>学校再編については、平成29年度の「望ましい教育に環境のあり方に関する方針」の検討開始から現在までに、市民参加の勉強会や意見交換会を118回開催し、4,300人以上からの5,000件を超える意見を基に学校再編計画を策定しています。</p> <p>詳細の経緯は、市ホームページに掲載しています。</p> <p>今後についても、引き続き、対寧な対話を基に計画を進めていきます。</p>

16	同上	同上	同上	過去の説明会に出席出来ず広報のみで経過を見守ってきましたが菅山区の住民には正直伝わっていないのが現状です。今後計画を進めるに当たって今からでも遅くないのもう一度丁寧な説明会を希望します。これから出産する人や乳幼児の保護者等も対象に説明会やワークショップを開いて欲しい。	これまでの検討の経緯については、15 番の回答のとおりです。乳幼児の保護者等を対象としたワークショップやオンラインの説明会、アンケート等も実施しております。今後についても、引き続き、対寧な対話を基に計画を進めていきます。
17	同上	同上	同上	時代に対応した教育の充実について、市政や大人がマイノリティを排除するような物事の決め方、学校や家庭での大人の態度を子どもたちはよく見ている。 意見を募ることは素晴らしいので、さらに話し合いの場を設けたり、妥協案を探したり、子どもに見せられる背中を市民全体でつくる。	これまでの検討の経緯については、15 番の回答のとおりです。 各施策の推進に当たり、牧之原市政への市民参加に関する条例に基づく市民参加手続きをとっていきます。 今後についても、引き続き、対寧な対話を基に計画を進めていきます。
18	同上	同上	同上	教職員や児童の声も市民に伝えて欲しい。	これまでの検討の経緯については、15 番の回答のとおりです。学校再編計画策定までの教職員の説明会やアンケートの主な意見は、計画書の資料編に載せています。
19	同上	同上	同上	小中学校統合は賛成ではないが大反対と言うものでもない。 何事においてもそうだが、決定に至るプロセスが大事で、小中学校の統合について意見を求めるとのメールを見たが、それに対する皆さんの意見がどうかは目にしていない。 あれよ、あれよの間に決まった気がする。 反対が多くなかったかもしれないが、これだけ大きな問題であるので、激論を交わすためにも、一つの方法として小学校の家庭教育学級当に、用紙を全員配布し、無記名で若い親達の正直な気持ちを出してもらおう等の工夫が必要だったと思う。 名前や声を出して意見を素直に伝えることができる人ばかりでないことを考えると、最低限この方法はやらなければいけない事であったと考えている。	これまでの検討の経緯については、15 番の回答のとおりです。 全保護者を対象としたアンケート調査を実施しました。また、家庭教育学級に対しても、開講式で説明し、各学級が選択できる取組テーマの1つとしています。 詳細の経緯は、市ホームページに掲載しています。 今後についても、引き続き、対寧な対話を基に計画を進めていきます。

20	同上	同上	同上	<p>地域に学校が無くなる事で今以上に人口が減り地域が衰退していく恐れを感じる。減るから統合では無くてもっと人を呼び込む政策をやってから考えるべきではないか？</p>	<p>当計画では、人を呼び込む取組を併行して進めますが、日本全体で少子化や人口減少が進んでおり、現状の児童生徒数を維持することは難しいと予測しています。</p> <p>閉校後の跡地利用などを含めて地域の賑わいを確保していきたいと考えています。</p>
21	同上	同上	同上	<p>令和12年の目標人口が40000人に対して、学校は子どもの数の減少を理由に少なくしようとしている。既に人口減少を止めることが出来ないと思っているのでしょうか。残念です。</p> <p>市民になった人が出ていく要因の一つは、近所に友達が出来るかどうかです。話し相手が出来たら確率高く住み続けます。結婚して牧之原市に住む女性は、子どもの成長に合わせて保育園・幼稚園でママ友が出来ます。住居の近くに学校は必要です。</p> <p>今のやり方だと知り合いが出来ずにどんどん出ていってしまいます。カウンセラーの話を聞いてください。</p> <p>萩間小学校は多いときでも2クラス、勝間田小もモデル校であそこは地域の保護者が元気でイベントもやっています。</p> <p>2校に共通する素晴らしさと3クラス以上ある他の小学校の問題点を比べても、現在の学校再編の方向は間違っています。</p> <p>牧之原市を出ていくかどうかはコミュニティ次第です。</p> <p>地域に知り合い・ママ友をたくさん作れるように、バケツの穴を塞ぐように、考え直してください。男性には理解できないかもしれません。女性を中心に据えて考えてください。</p>	<p>当市が毎年行う市民意識調査では、他の場所に移る理由として、地震や津波などの被災のリスク、公共施設や大きな商店が無く不便なことの2つが毎年上位となっています。</p> <p>当計画では、これらの課題に対して、人を呼び込む取組を併行して進めますが、日本全体で少子化や人口減少が進んでおり、政策効果を見込んでも現状の児童生徒数を維持することは難しいと予測しています。</p> <p>保護者へのインタビューやアンケートでは、多くの保護者がクラス替えのできる規模を希望しています。また、再編しても地域とのつながりがなくならないように、全校にコミュニティ・スクールを設置し、より地域と学校が関わることができる仕組みづくりを行っています。</p>

22	同上	同上	同上	<p>学校運営を地域の人と共に進めるコミュニティ・スクールも地域主導が一部の人達だけの運営に成りかねないのでは？</p> <p>地元にあつてこそ連携が取れるのでは？</p>	<p>再編後のコミュニティ・スクールにつきましては、各校のコミュニティ・スクールの関係者を中心に組織や活動等について検討する予定です。</p> <p>コミュニティ・スクールは立ち上げたばかりです。まずは今の学校の活動を充実させ、新しい学校区で情報交換や協力をしていきます。</p>
23	同上	同上	同上	<p>将来学校に通う選択よりオンライン授業を充実させて既存の学校で触れ合いの場や地域住民との交流の場として残し、運営していく方が良いと思う。</p>	<p>オンライン授業の充実は必要ですが、日常の生活での児童・生徒のコミュニケーション能力などを考えると、通常の授業は対面が望ましいと考えています。</p> <p>学校再編計画では、対面とオンラインのハイブリットな学びを進めていくとしています。それぞれの長所を生かして子どもたちのよりよい学びにつなげていきます。</p>
24	同上	同上	同上	<p>新しい学校の建設予定地を早く知らせるべきだと思う。</p>	<p>令和4～5年度の2ヵ年で新しい学校ごとの基本構想、基本計画を策定する中で、新しい学校の建設候補地を検討し、公表します。</p>
25	同上	同上	同上	<p>小中一貫校より、小学校、中学校は別の方がいいです。</p> <p>菅山小は、高学年が下級生を見てくれたりして、高学年との関わりが多いが、一貫になると高学年と下級生の関わりが減る気がします。人数も増えることにより、個人個人の良さが消えてしまうのではないか</p>	<p>義務教育の9年間を一貫した方針で対応できることなどのメリットを考慮して、小中一貫校とする方針としています。</p> <p>先進地では、上級生と下級生の関りが充実していると聞いており、また実際にその様子を見ています。再編後の学校でもこれまでの学校の良さを引き継ぐことができるよう進めていきます。</p>

26	同上	同上	同上	<p>学校再編で通学が不便になりそう、詳しい説明がないままでもいいのか。地域のつながりがなくなる。</p>	<p>通学については、スクールバスを導入することで、これまでよりも通学しやすくなると考えています。</p> <p>説明については、15 番などのおりです。</p> <p>再編しても地域とのつながりがなくならないように、全校にコミュニティ・スクールを設置し、より地域と学校が関わることのできる仕組みづくりを行っています。</p>
27	同上	同上	同上	<p>地震があった時に津波が心配、山から海に行くことはないと思う。今のままで良いと思う。</p> <p>人数が多くなると子ども一人一人に目が届かなくなる。</p>	<p>新たな学校の校地は、静岡県第 4 次地震被害想定津波浸水区域外とします。</p> <p>統合によって、教師数にも余裕が出るため、複数人数で学級を見ることなどができると考えております。</p>
28	同上	同上	同上	<p>教育牧之原型キャリア教育の意味が分かりません。次世代を切り開くとなっていますが、その計画を親世代が考えている時点で、ピントがズレていると考えます。次世代最低でも大学生などを取り込んで計画を再考してください。</p> <p>教師の働き方改革と先生の社会性の研修や実際の社会に合わせた教育や指導してください。</p> <p>1 クラスの人数が多すぎます。子ども中心に考えればハード面よりクラス人数を 25 人位に減らし、分からない時に気軽に分からないことを発言できるようにしてください。こちらの提言を取り入れて下さい。 https://youtu.be/0dcVvYo0FkA</p> <p>なぜか、小中一貫校になりましたが、一貫校に子どもの影響が良いかどうかエビデンスが分かりません。</p> <p>国会答弁でも中 1 ギャップは否定されています。こちらの本が参考になります。</p> <p>https://wowma.jp/item/496615548?aff_id=PLA_m_552101</p>	<p>平成 29 年度の「望ましい教育に環境のあり方に関する方針」の検討開始から現在までに、市民参加の勉強会や意見交換会を 118 回開催し、4,300 人以上からの 5,000 件を超える意見を基に策定した学校再編計画) に基づき取り組みを進めていく方針です。</p> <p>1 クラスの人数は、文部科学省の基準となっており、市が決めるものではありません。国の動向に注視しながら対応していきます。</p> <p>中 1 ギャップについては、牧之原市だけでなく、全国的に中学校進学時の不登校等が増えていることが統計として示されています。</p>

29	3 教育文化	2 社会教育の推進	<p>人口減少が著しい中、地域活性化のために必要な地域の賑わい施策として、歴史的、文化的景観の保全は、地域の歴史的遺産や文化財に愛着を持ち、地域住民は親しみと誇りを持つような歴史的・文化的空間の保全と創出に努める。</p> <p>市内の史跡や地域に埋もれている文化的遺産を掘り起こし、静岡空港近在に資料館を建設し展示する。</p> <p>堂ヶ谷遺跡は、10世紀後半から15世紀後半に亘る寺院跡で山林寺院は鎌倉時代の礎石建物三間堂・五間堂が確認され、一号経塚らは63点の腰刀、折り曲げられた黒漆太刀1点などが確認されている。</p>	<p>田沼意次侯生誕300周年などを通じて、歴史文化の賑わい施策としての活用を進めてきました。</p> <p>今後も市内の貴重な歴史的遺産や文化財を活用して、賑わい創出と地域への親しみ、誇りの醸成に繋げていきます。</p>
30	3 教育文化	3 スポーツの振興	<p>スポーツの振興について、少子化でスポ少などが大変なため、要望がある場合は市のバックアップでクラブチーム設立も視野にいれることができるか</p> <p>野球を練習する場所もないので、公園の整備時に併せてボール遊びもできるような区画も作ってほしい。</p>	<p>市では、関係機関と連携し、指導者育成や選手の発掘、取組の周知などを通じてスポーツ少年団の活動を支援していく方針です。</p> <p>市内の公園で、ボール遊びを禁止してはいませんが、野球などの本格的な練習は、他の利用者の危険もあり、市営のグラウンドや学校のグラウンドを利用いただきたいと思います。</p>

31	4 産業経済	1 農業・水産業の振興	<p>2</p> <p>茶畑を 2015 年から自然栽培方法を実践実験しています。今年で、7 年間肥料農薬を使わない、持続可能な農業開発をしています。これからは、見せる農業と、観光農業が必要です。</p> <p>インター近くですので、県外から農場視察研修やお茶会を有料でしていきます。ベニフウキ畑では昨年秋に国産紅茶グランプリに選ばれています。今後国内、海外から農場視察研修や観光客受入増加を見越し、受入体制を茶畑にも作る予定です。</p> <p>インター北側高台開発候補地西側ですので、宅地造成後も、住民に活用してもらえるようにしてほしいです。</p> <p>10 年無肥料無農薬栽培をしてきて、作物を作り、土や昆虫、微生物の繋がりを感じることができると、幸福感は自然と高まること、家族や友達大切な人に食料を届けることは、幸せと、健康を手軽に手に入れることができると実感しています。</p> <p>農地の上に宅地を建てる意味と、歴史的な土地利用を再考して、民間物流倉庫開発得意な大和ハウスに丸投げで、宅地デザインするのではなく、国産材を使ったログハウスとダーチャという自給自足的な土地利用をデザインした家庭菜園を連結して地域交流としても活用できる自給自足農地とエネルギー資源自給型宅地にして地域交流と生涯学習として自給自足持続可能性を両立可能なモデル地域にしたなら、県外からも移住定住促進し、津波で沿岸部が更地化したあとで、リゾート地ビーチにしたなら海外富裕層の居住者も増えると思います。その人たちをもてなす場所やコトを産み出す中で新たな産業も出てくる。</p> <p>国が有機農業を 25%まで増やす目標設定しました。今から地域交流と有機栽培、住居と安全な場所と移動に便利な場所に造れば、価値が上がり、関わりたい市民も増えると思います。</p>	<p>有機栽培、観光農業、農業と暮らしの幸福感は、当市の地域資源を活かすためにも有効な手法と思いますので、地域農業者と連携した取組や体制づくりを進める際に、ご意見を参考にします。</p>
----	-----------	----------------	--	---

32	同上	同上	<p>有機栽培推進ですが、みどりの食料戦略からの観点でも、有機栽培農家を増やし、食料自給フードマイレージでも地元で資源活用出来るように、私は、無肥料無農薬栽培をしています、米など作物も自然栽培方法を確立している。ものが増えてきました。有機栽培推進には出口が必要です。市内給食で活用することで安心して有機栽培農家になれます。</p> <p>肥料農薬使用する資材投入型農業開発から地域資源と人材活用型の地域資源活用型農業に切り替える必要がありますので、研修費や助成金を、ゴミを投入する今の堆肥活用農業は飼料まで国産でなければ認めないなどで地域循環を強化する必要があります。そうすればお金も人も循環します。</p> <p>https://youtu.be/At4RR-N2vx0</p> <p>これらのことを統合的に情報発信して行くことで、牧之原のブランドができていきます。視察研修者、移住者が定住者になり次世代も地域で暮らすことが健康で幸せな世界を創ることになると感じるはずで。</p>	<p>今年度から、荒廃農地の茶樹等を原料としたバイオを活用して、CO2の排出抑制と農地再生を合わせて進めるオーガニックまきのはら推進事業を開始しています。</p> <p>放棄地の活用について、ご意見のとおり出口戦略や消費者の意識変容を促す取組、堆肥を含めた循環型の農業などにも展開する必要があり、ご意見を今後の参考とします。</p>
----	----	----	--	--

33	5 都市基盤	1 計画的なまちづくり・住まいづくりの推進	<p>1</p> <p>牧之原市の自然や地形を活用した街づくり計画を希望します。駿河湾に面した豊かな砂浜や、景観を守る事。</p> <p>防潮堤工事は中止して住民の命を守るために、高台避難計画を進め耕作放棄地や山間部の宅地開発を可能にする。</p> <p>宅地開発においては、SDGS の理念に添って世界の例を参考に、牧之原市の面積にたいしての樹木の比率、排水やゴミ問題に配慮した持続可能な設計をする。</p> <p>開発工事においては、市内の事業者の仕事を増やし、雇用を生み子育て世代への配慮をする。</p> <p>企業の誘致もはかり移住者の増加、海外からの旅行者、定年後の移住者等、多くの人達が関わる牧之原市としたい。</p> <p>沿岸部においては、観光農地利用や観光エリアとして活用し街の収入源となるように活用する。</p>	<p>重点戦略プロジェクト1の富士山型ネットワークの充実では、沿岸、高台それぞれの立地環境や地域資源の利点を活かしたまちづくりを進めるとしております。</p> <p>防潮堤については、6番の回答のとおり御意見にある様々な取組との両立など、地域によって異なる状況を踏まえたうえで、各地域と意見交換をしながら、実施方法等を含めて合意形成をしていきます。</p> <p>宅地開発、企業誘致、移住定住、観光振興などに係る意見については、具体的な実施計画を検討する際に参考にします。</p>																																																								
34	5 都市基盤	3 人が集まる公園・緑地	<p>3</p> <p>市内 13ヶ所の都市公園の公園名と所在地、それぞれの公園面積を教えてください。</p>	<p style="text-align: right;">単位 (㎡)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">公園名</th> <th style="width: 30%;">所在地</th> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 20%;">面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大江公園</td> <td>牧之原市</td> <td>大江658-1-1地先</td> <td>3,982</td> </tr> <tr> <td>浜田公園</td> <td>牧之原市</td> <td>波津2-37</td> <td>1,159</td> </tr> <tr> <td>波津公園</td> <td>牧之原市</td> <td>波津1-160</td> <td>3,111</td> </tr> <tr> <td>地頭方公園</td> <td>牧之原市</td> <td>地頭方1-42</td> <td>2,394</td> </tr> <tr> <td>大沢公園</td> <td>牧之原市</td> <td>大沢1-24</td> <td>2,901</td> </tr> <tr> <td>静波公園</td> <td>牧之原市</td> <td>静波1350-1</td> <td>1,036</td> </tr> <tr> <td>平成せせらぎ公園</td> <td>牧之原市</td> <td>静波1478-5</td> <td>1,953</td> </tr> <tr> <td>東慶林公園</td> <td>牧之原市</td> <td>細江390-1</td> <td>2,580</td> </tr> <tr> <td>波津ノ谷公園</td> <td>牧之原市</td> <td>汐見台7-1</td> <td>2,301</td> </tr> <tr> <td>榛原総合運動公園</td> <td>牧之原市</td> <td>仁田620-1</td> <td>131,251</td> </tr> <tr> <td>油田の里公園</td> <td>牧之原市</td> <td>菅ヶ谷2525-1</td> <td>27,730</td> </tr> <tr> <td>牧之原緑地公園</td> <td>牧之原市</td> <td>東萩間2220-1</td> <td>3,592</td> </tr> <tr> <td>小堤山公園</td> <td>牧之原市</td> <td>波津632-6</td> <td>50,310</td> </tr> </tbody> </table>	公園名	所在地		面積	大江公園	牧之原市	大江658-1-1地先	3,982	浜田公園	牧之原市	波津2-37	1,159	波津公園	牧之原市	波津1-160	3,111	地頭方公園	牧之原市	地頭方1-42	2,394	大沢公園	牧之原市	大沢1-24	2,901	静波公園	牧之原市	静波1350-1	1,036	平成せせらぎ公園	牧之原市	静波1478-5	1,953	東慶林公園	牧之原市	細江390-1	2,580	波津ノ谷公園	牧之原市	汐見台7-1	2,301	榛原総合運動公園	牧之原市	仁田620-1	131,251	油田の里公園	牧之原市	菅ヶ谷2525-1	27,730	牧之原緑地公園	牧之原市	東萩間2220-1	3,592	小堤山公園	牧之原市	波津632-6	50,310
公園名	所在地		面積																																																									
大江公園	牧之原市	大江658-1-1地先	3,982																																																									
浜田公園	牧之原市	波津2-37	1,159																																																									
波津公園	牧之原市	波津1-160	3,111																																																									
地頭方公園	牧之原市	地頭方1-42	2,394																																																									
大沢公園	牧之原市	大沢1-24	2,901																																																									
静波公園	牧之原市	静波1350-1	1,036																																																									
平成せせらぎ公園	牧之原市	静波1478-5	1,953																																																									
東慶林公園	牧之原市	細江390-1	2,580																																																									
波津ノ谷公園	牧之原市	汐見台7-1	2,301																																																									
榛原総合運動公園	牧之原市	仁田620-1	131,251																																																									
油田の里公園	牧之原市	菅ヶ谷2525-1	27,730																																																									
牧之原緑地公園	牧之原市	東萩間2220-1	3,592																																																									
小堤山公園	牧之原市	波津632-6	50,310																																																									

35	6 生活環境	1 住民自治の支援（その他全般含む）	<p>行政が考える方向にファシリテーター制度を利用して、意見を聴いた様に見せるだけでなく、本気で考える市民をどう増やすか育てるかそれを考えると、今の高齢者や今までの価値観にとらわれている人たちが考え計画したものも、これからの若者で再考する必要があります。教育でも施設維持費を国で半額出してくれるから、小中一貫校にするという見え透いた計画も地区単位で再考して教育をどうしていくか、先生の働き方改革と施設統合をどうするか議論するべきです。そこを蔑ろにしている大人たちが作った市に若者は戻って来ようとは思いません、真剣に大人たちが子供の未来や地区未来について議論して計画していく、その行為を見せて参加してもらおう子どもたちに自分ごとと感じてもらえば、牧之原市に貢献する人材育成に繋がると考えます。長年で沈没した地域社会という世間、どう取り戻すか、簡単な答えは無いが、若者は、見える世界や考えも違いあるけど、受け入れる行政の仕組みが必要です。それがなければ、移住が増えても、定住し、次世代も牧之原市を選ぶとはならないと考えます。</p>	<p>これまでも様々な取組を進める中で、若者の意見も確認しながら取組を進めております。 御意見は、今後の参考とします。</p>
36	6 生活環境	4 定住に関する魅力の向上	<p>1</p> <p>新築住宅に補助金出すのではなく、空き家活用に補助金を出すようにしてください。co2削減からも大切です。</p> <p>放置山林を自伐型林業に対応出来るように林道整備に補助金制度や研修費支援してください。竹林は竹炭することで有効活用できます</p> <p>https://youtu.be/2bXRS3sg5uo</p>	<p>当市では、空き家バンク制度を利用し、空き家を取得または賃借する人を対象としてリフォーム等に関する補助金を交付しています。</p> <p>山林への対応については、現在、森林環境譲与税などを活用し、勝間田城跡周辺等の荒廃林部の整備や森林環境教育を行い、森林を含め、生態系の繋がりや食について啓発を図っています。</p> <p>ご意見は、今後の参考とします。</p>

37	7 市政経営	1 市民の期待に応える組織づくり	—	<p>この計画の推進には、市職員の取組意欲と実行能力の向上が不可欠なため、ジェンダーフリーで能力や感性を高め、発揮できる環境づくり、人材の確保と育成、成果を評価する仕組みが必要</p> <p>方向性にある「業績評価や能力評価」と「その活用」とは具体的にどの様なものか。従前の仕組みとの相違点を教えてほしい。</p>	<p>現在、部の目標に応じた業績目標の設定と評価、個人の能力評価を実施しています。</p> <p>今後も業績評価や能力評価の結果を、役職への登用や部署配置、昇給・昇格などに活用するとともに、評価をされる人が納得感が持てるよう、評価者研修や制度の見直しなどを行い、取組意欲と実行能力の向上などに繋げていきます。</p>
38	同上	3 行財政運営の適正化	—	<p>市債残高について、ある程度の借金は運営上仕方のないと思うが、私たち世代が決めたものの責任を次世代にというのは悲しい。</p> <p>家庭に例えると、「いずれ一緒に住むからローンの支払いは当たり前」と子どもたちに相談もせず無駄に大きな家を建てるのと変わらない気がする。</p>	<p>借入金には、事業者への貸付金の原資で、後々全額を事業者から返済されるものがあります。また、全額が普通交付税などで後々補填される有利な起債制度もあります。</p> <p>市にとって必要な事業の実施に当たっては、有利な起債制度の活用や国、県の補助金の活用により、財政負担を抑制に引き続き努めていきます。</p>
39	同上	同上	—	<p>市債残高が200億円を超え、債務管理団体に陥りかねない。</p> <p>この計画の推進には、多額の投資が必要なため、各担当部署が予算管理を行い、項目ごとに目標数値を押さえることが大切</p> <p>職員の働き方改革、考課や評価、配置等の抑えもしっかりする。</p>	<p>予算の効果的な配分を行うとともに、国、県などの補助金などの財源確保に努めます。</p> <p>また、限られた予算で最大限の効果があげられるよう、職員の実行能力の向上や働き方改革なども合わせて進めていきます。</p>
40	同上	同上	4	<p>デジタルサーバー問題は、ラインなどで問題になりました。</p> <p>こちらの本が参考になります。デジタル・ファシズム：日本の資産と主権が消える（NHK 出版新書 655）</p>	<p>関連する取組を進める中で、参考とします。</p>